

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	136 戸籍事務									
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費					担当部課	市民部市民窓口課			
市長公約						係名	戸籍係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	法定受託事務			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	戸籍法、戸籍法施行規則、民法、住民基本台帳法、国籍法 等					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	国民									
目的	戸籍届出の受理とそれに基づく戸籍の記録により、その戸籍関係証明書の交付をもって、国民の親族的な身分関係を登録公証することを目的とする。									
概要 (取組内容)	戸籍届出の受理、戸籍の記載事務 関連市町村への通知業務、関連する人口動態統計事務、相続税法第58条事務の実施 戸籍関係証明書の交付 身上調査照会に関すること 犯歴関連業務									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	37,573	24,450	24,450	24,450	24,450
	決算額	(千円)	38,609	27,999	25,377	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	611	609	6,170	0
		その他	(千円)	37,998	27,390	19,207	0
人件費	人件費計	(千円)	58,379	50,336	53,164	60,102	61,315
	内訳	正職員従事割合	(人)	8.00	6.50	7.00	8.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,526.42	2,483.00	1,986.75	2,000.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	戸籍届出件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,193.0	9,634.0	9,706.0	9,880.0	9,801.0	0.0
	指標の概要	つくば市での受理件数及び他市区町村長からの送付件数（不受理申出件数を含む）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和元年に改正された戸籍法が令和6年3月に本格施行となるのに伴い、必要なシステム改修を実施し、全国的な試行運用を経て、新たな業務フローで事務を開始した。
成果		戸籍届出の審査、戸籍の記載を適正に実施した。デジタル手続法・戸籍法改正に対応するため、国庫補助金を利用した戸籍情報システム改修と生体認証導入を実施し、令和6年3月から新たな業務フローで事務を開始した。また、令和5年6月公布の戸籍法等の改正に伴い、全国民の戸籍の氏名に振り仮名を記載する事務が令和7年度から始まる予定のため、システム改修の予算計上と事務処理体制の検討を行った。
課題	業務	令和6年3月からの新たな業務フローを軌道に乗せ、さらに業務効率化を目指す。戸籍の氏名に振り仮名を記載する事務の開始に備え、システム改修や一部事務の外部委託の検討、事務処理体制の整備を行う。
	組織、予算等	戸籍法等の改正に伴い、令和7年度からつくば市に本籍のある方の戸籍の氏名に振り仮名を記載するため、事務量が増大する。事務処理体制を整備するため、令和6年度中に予算や人員を確保する必要がある。
改善目標		令和6年3月からの新たな業務フローの実施状況を検証し、さらに効率化する。令和7年度開始の戸籍の氏名に振り仮名を記載する事務について、必要なシステム改修を実施するとともに、法務局や事業者から情報収集し、業務分析・設計を行い、必要な人員や予算を確保する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	全国民の戸籍の氏名に振り仮名を記載する改正法が令和7年度初頭に施行される予定であり、事務が大幅に増加するため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	139 証明交付等事務									
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費					担当部課	市民部市民窓口課			
市長公約						係名	証明交付係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法、つくば市印鑑条例、つくば市自動車臨時運行許可規則 等					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民									
目的	各種証明書の交付により、住民の居住関係等を公証するとともに、住民の利便性を増進し、行政事務の合理化に資する。									
概要 (取組内容)	住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍謄抄本等証明書の交付事務及び臨時運行許可証の発行 木曜日延長窓口（第2・4木曜）、土曜開庁窓口業務 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写し等のコンビニ交付サービス									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	11,123	24,476	39,733	39,733	39,733
	決算額	(千円)	13,170	31,149	34,623	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	13,170	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	31,149	34,623	0
人件費	人件費計	(千円)	48,531	48,492	56,692	56,707	56,707
	内訳	正職員従事割合	(人)	7.00	7.00	8.00	8.00
		正職員時間外勤務	(時間)	286.00	336.00	593.54	600.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	住民票等の写しの交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	227,402.0	215,517.0	207,562.0	185,695.0	176,489.0	0.0
	指標の概要	住民票の写し、記載事項証明、戸籍の附票の有料、無料交付数（コンビニ交付は含まない）					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和6年3月から開始した戸籍証明書の広域交付について、適切な運用方法の検討を行い、マニュアル等を作成した。郵送請求事務については、対応できる職員の育成を図り、体制強化を行った。
成果		令和4年11月1日～令和5年5月31日までコンビニ交付手数料を10円に減額。 本人通知制度の事務実施要綱を作成し、令和5年5月8日から開始。 コンビニでの証明書交付実績100,161件 スマホを利用したオンライン申請404件
課題	業務	DV被害者等に関する支援措置事務従事者を継続的に育成していく必要がある。また、当該事務処理要領を見直し、改定を行う必要がある。
	組織、予算等	本人通知制度や戸籍証明書の広域交付が開始となったことや、庁内公用請求の広域交付の増加が見込まれることから、業務が円滑に遂行できるよう適切な人員配置の検討が必要である。
改善目標		戸籍法の改正施行により、今後各種手続きにおいて戸籍謄本等の添付が不要になるなど、証明交付窓口の態様は大きく変化していくと予想されるため、今後の証明交付窓口のあり方について検討し窓口サービスの向上を図る。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	戸籍証明書の広域交付開始など、取扱業務の種類の拡大等により窓口利用件数の増大が見込まれるため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	140 窓口センター事務									
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費					担当部課	市民部市民窓口課			
市長公約						係名	窓口センター			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法 等					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民
目的	地域住民の身近な行政機関として、多種多様な行政サービスを行う。
概要 (取組内容)	・ 戸籍、住民基本台帳及び税等の各種証明書交付手続 ・ 市税等の収納、本庁各担当課への取次

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	16,507	19,529	23,383	23,383	23,383	
	決算額	(千円)	14,734	16,106	20,577	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-375	0	2,268	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	68	0	0	0	0
		その他	(千円)	15,041	16,106	18,309	0	0
人件費	人件費計	(千円)	137,157	129,723	190,693	207,438	207,438	
	内訳	正職員従事割合	(人)	20.00	19.00	27.50	30.00	30.00
		正職員時間外勤務	(時間)	200.00	137.00	315.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		- 各窓口センターの担当者が集まり担当者会議を実施し、総合窓口マニュアルの更新作業を行った。 - 窓口センターに現地確認に行くなど頻繁に情報交換し、施設の修繕等の対応を行った。
成果		- 地域住民の身近な行政機関の窓口として、幅広い行政サービスを行い、丁寧で正確な事務処理を行うことにより、市民の利便性向上に寄与できた。 - 窓口センター担当者会議を電子会議で行うことにより、時間を有効的に使うことができた。 - 令和5年12月1日につくば駅前に窓口センターを開設した。
課題	業務	- 取り扱う業務が多く、申請書類や事務処理等の種類も多いため、日頃から業務処理力の向上に取り組まなければならない。 - 各担当課からの依頼が多く、幅広い知識が必要である。
	組織、予算等	- 豊里窓口センターの施設維持管理事業を行う。 - つくば駅前市民窓口センターについて、つくば駅前という立地から多くの市民の利用が見込まれるため、運用状況を確認しつつ備品の整備を進める必要がある。
改善目標		- 総合窓口マニュアルの定期的な更新をするなど、制度変更などの情報収集や研修を行う。 - 豊里窓口センター自動ドアの改修が必要であるため、修繕等に対応する。 - 建物の改修工事が予定されている茎崎窓口センターの移転を行う。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	141 出張所事務											
予算科目	01-020301-11					戸籍住民基本台帳事務に要する経費			担当部課	市民部市民窓口課		
市長公約									係名	出張所		
戦略プラン											新規・継続	継続
											事業分類	自治事務（任意）
											事業体制	職員のみ
個別計画									事業期間	毎年度		
									SDGs	16平和と公正をすべての人に		
根拠法令等	戸籍係、住民基本台帳法 等											

事業の概要

対象	市民
目的	地域住民の身近な行政機関として、多種多様な行政サービスを行う。
概要 (取組内容)	・市内の地域交流センターのうち、5か所に出張所（並木、竹園、栄、吉沼、広岡）を設置している。 ・職員は交流センター業務の兼務とし諸証明の交付を行う。 ・市民窓口課との間で連絡を取りながら、住民票、戸籍謄抄本及び印鑑登録証明書等を交付する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1, 149	1, 488	2, 033	2, 033	2, 033	
	決算額	(千円)	852	917	688	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	852	917	688	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	30, 751	44, 265	41, 439	41, 439	41, 439	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4. 50	6. 50	6. 00	6. 00	6. 00
		正職員時間外勤務	(時間)	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	無	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市ホームページ等で積極的に市民に周知したり、コンビニ交付やオンライン申請の利用促進に努めたことで、出張所での証明書交付申請件数を減少させ、それによって交流センターの事務を充実させることができた。
成果		地域住民の身近な窓口として証明書交付サービスの提供を行うことができた。
課題	業務	証明書交付事務について、職員による対応の差が出ないよう業務内容の周知などを行う。
	組織、予算等	－
改善目標		コンビニ交付やオンライン申請といったより利便性の高いサービスの広報を行い、出張所での証明書交付申請件数を減少させる。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	144 旅券（パスポート）事務											
予算科目	01-020301-12 旅券事務に要する経費					担当部課	市民部市民窓口課					
市長公約							係名	パスポート係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	法定受託事務			
								事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度					
						SDGs	16平和と公正をすべての人に					
根拠法令等	旅券法 茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する 条例											

事業の概要

対象	市民									
目的	旅券法に基づき、パスポート（一般旅券）の発給申請等の受付及び交付を行うことにより、市民の利便性を高める。									
概要 （取組内容）	発給申請、変更申請、紛失届等を受付・審査し、茨城県に送付するとともに、作成されたパスポートを交付する。更新申請の対象の方については、令和5年3月27日からオンライン申請が開始され、6月19日から、手数料は従来の「印紙・証紙」貼付の納付方法のほかクレジットカード決済による納付方法が選択できるようになった。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	7,080	6,871	560	560	560
	決算額	(千円)	5,006	6,757	296	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,006	6,757	296	0
人件費	人件費計	(千円)	3,490	10,215	14,730	14,783	14,783
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.50	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	0.00	378.00	400.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	申請件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10,420.0	1,634.0	1,541.0	6,007.0	11,345.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		オンライン申請（更新申請）導入後、申請手数料のオンライン納付が開始された。開始前の準備も滞りなく行い、スムーズに開始、運用できた。
成果		新型コロナウイルス感染症の状況も落ち着き、申請件数が増加、また、オンライン申請が開始したことにより、職員の事務負担が増えたが、安定したサービスを行えた。
課題	業務	令和6年度末より、オンライン申請を新規申請まで拡充予定。申請者の負担軽減になるが、審査の事務負担が増えるのではとの懸念がある。
	組織、予算等	コロナも明け申請件数が増加し更新のオンライン申請も始まった。また、令和6年度からオンライン申請（新規申請）の拡充に伴う事務要領の変更や準備等もあり、適切な人員配置や事務室内スペースの拡張等の課題がある。
改善目標		オンライン申請時のクレジットカード納付について、マニュアルの整備や職員研修を実施していく必要がある。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	102（仮称）つくばセンター市民窓口新設事業									
予算科目	01-020301-14		（仮称）つくばセンター市民窓口新設			担当部課	市民部市民窓口課			
市長公約						係名	調整係			
戦略プラン						新規・継続	新規			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	戸籍法、住民基本台帳法等					事業期間	期間限定複数年度			
根拠法令等						SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民
目的	つくばセンター地区に市民窓口を新設し、センター地区住民や同地区利用者にとって身近で便利な窓口を設置する。
概要 (取組内容)	現在6か所ある、窓口センターと同程度の業務を実施

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,540	23,692	0	0	
	決算額	(千円)	0	1,540	24,967	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	1,540	24,967	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	6,810	14,301	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	1.00	2.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	201.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特別職及び人事課と受付時間の協議を行い、駅前という立地に沿ったものとした。
成果		令和5年12月1日につくば駅前市民窓口センターを開所することができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		開所したため、特になし

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	終了
理由	令和5年12月1日につくば駅前市民窓口センターを開所することができたため。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	138 マイナンバーカード事務											
予算科目	01-020301-13					個人番号カード事務に要する経費					担当部課	市民部市民窓口課
市長公約	1										係名	マイナンバーカード係
戦略プラン	IV-3	3	1	マイナンバーカード普及促進のための全庁							新規・継続	継続
											事業分類	法定受託事務
											事業体制	一部委託
個別計画											事業期間	毎年度
根拠法令等											行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 等	SDGs

事業の概要

対象	市民
目的	市民の利便性向上と行政手続のデジタル化の推進のため、マイナンバーカードの普及促進を図る。
概要 (取組内容)	マイナンバーカードの出張申請受付、窓口での写真撮影などの申請補助、土曜日窓口でのマイナンバーカード交付など、市民の申請等の負担軽減を図ることにより普及を進める。 スマート申請、コンビニでの証明書交付、マイナポイントのキャッシュレス決済利用、健康保険証との一体化などの事業について、関係課等と連携を密にして施策を進める。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	239,573	111,533	141,387	120,000	120,000
	決算額	(千円)	156,053	110,834	94,664	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	553	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	153,221	110,281	94,664	0
		その他	(千円)	2,832	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	51,711	45,053	44,155	29,445	44,155
	内 訳	正職員従事割合	(人)	6.50	5.00	6.00	4.00
		正職員時間外勤務	(時間)	3,000.00	4,500.00	1,120.00	750.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	マイナンバーカード交付率 (%)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	21.2	26.2	41.6	63.0	78.0	92.2
	実績	19.7	33.0	48.0	69.5	80.2	0.0
	指標の概要	(IV-3-③書かない・待たない・行かないデジタル窓口の推進)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		申請件数の急増に対し、交付事務の円滑化や課内で応援体制を確保したことにより交付体制を整えた。交付窓口と併設してマイナポイント支援事業を実施することにより、円滑な支援体制を確保した。
成果		マイナンバーカードは30,823枚交付、交付率80.2%（R6.3.31）を交付することができた。福祉施設への出張申請を茨城県と合同で実施し、申請が難しい施設入所者の交付を促進した。
課題	業務	電子証明書の有効期限更新、令和6年12月2日に健康保険証の廃止に伴いマイナンバーカード関連手続きの増加が見込まれる。 法令改正等により、カード様式や交付方法の多様化など運用が変更となるため、対応が必要となる。
	組織、予算等	マイナンバーカード事務については、今後も継続的な事業を実施していく必要がある。また、財源の確保も課題となっていく。
改善目標		スマートフォンへのマイナンバーカード搭載、マイナンバーカードの健康保険証利用や運転免許証との一体化など利便性が高まり必要性が増加していく。法改正などの情報収集や関係機関との連携を取り、事務を実施していく必要がある。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	137 住民基本台帳事務									
予算科目	01-020301-11 戸籍住民基本台帳事務に要する経費					担当部課 係名	市民部市民窓口課 住民記録係			
市長公約	1									
戦略プラン	IV-3	3	2	行政手続きの電子化に向けた取組			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（義務）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民
目的	住民が行政サービスを受けるための基礎となる情報を適正に管理し、居住関係を公証する。
概要 (取組内容)	転入、転出、転居等の住民異動届を受理し、住民基本台帳を整える。 令和7年度の住民記録システム標準化に向けて、仕様書の確認等を進めるとともに、定期更新への対応を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	3,020	6,693	4,486	4,486	4,486
	決算額	(千円)	37,825	8,925	5,815	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,928	3,307	3,287	0
		その他	(千円)	34,897	5,618	2,528	0
人件費	人件費計	(千円)	52,593	47,277	52,850	45,562	45,562
	内訳	正職員従事割合	(人)	7.00	6.00	7.00	6.00
		正職員時間外勤務	(時間)	1,957.25	2,624.25	1,857.00	1,700.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	電子化による届出数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	300.0	1,000.0	1,500.0	1,800.0	2,000.0
	実績	45.0	294.0	1,188.0	2,095.0	2,312.0	0.0
	指標の概要	(IV-3-③書かない・待たない・行かないデジタル窓口の推進)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		住所異動業務の事務処理能力向上及び窓口の混雑緩和のために業務フローの見直しを実施し、住所異動に伴うマイナンバーカードの更新作業をマイナンバーカード係で実施する等、来庁者の手続き完了までの時間短縮に取り組んだ。
成果		令和5年10月からの窓口受付時間短縮により生じた時間を利用し、今後の窓口業務の在り方について検討を行った。「窓口体験調査」、「窓口体験調査の報告会」を実施し、全庁的に現状の窓口業務の問題点を共有し、令和6年度からの本格的な窓口改善検討の下地作りを行った。
課題	業務	住民の転入転出が多く、また人口増により住所異動件数は増加傾向にある。令和7年度の住民記録システムの標準化を控え、限られた人員でどのように業務の効率化、平準化を行うか検討が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標		令和5年度に実施した業務改善を更に進め、課内に留まらず、来庁者の負担軽減のために全庁的な検討を行う。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	人口増加による住所異動件数増加に対して、届出処理時間の短縮、窓口混雑緩和を行い、来庁者の満足度の向上を図る必要があるため。	